

# ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(平成27年8月分)

平成27年9月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

1. 国内情勢
  - (1) 国家レベル
  - (2) エンティティ、特別区
- ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)
- イ スルプスカ共和国(RS)
- ウ ブルチュコ特別区
2. 外政
  - (1) 要人往来、国際会議等
3. 経済
  - (1) 経済指標
  - (2) 経済政策、公的事業
  - (3) 支援、援助

(注: 以下は、現地紙など公開情報を取りまとめたものです。)

## 1. 国内情勢

### (1) 国家レベル

● EU加盟に関する調整メカニズムについてのBH国内の合意(17日、18日、22日及び25日)

17日、ズビズディッチBH閣僚評議会議長、ノバリッチBH連邦首相、ツビヤノビッチRS首相等が、EU加盟に関する調整メカニズムの内容について合意した。

18日、RS政府は、同合意に対して承認を与えた。22日、BH閣僚評議会も同合意を採択し、25日には残るBH連邦政府も、これに承認を与えた。

調整メカニズムに関する合意は、EUより、EU加盟プロセスの進展に必要な条件の一つとして提示されている。

● BH裁判所がRS内「ハン・ピエサク(HanPijesak)」の防衛資産の国家登録を巡る問題に判決(27日)

BH裁判所上訴審は、その第一審判決として、RS内「ハン・ピエサク」の防衛資産について、RS側の主張を退け、BH国家が所有するものであり、RS当局に対して、これに従って登録手続を行うよう要請した。

BH国内の防衛資産を国家登録することは、NATOの加盟行動計画(MAP)発効の条件となっている。

### (2) エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

● BH連邦内与党党首による会合(23日)

同会合は、BH大統領府において、イゼトベゴビッチ民主行動党(SDA)党首(BH大統領

評議会議長)、チョービッチ・クロアチア民主同盟BiH(HDZ・BIH)党首(BH大統領評議会メンバー)及びラドンチッチ「より良き将来のための同盟(SBB)」党首の間で行われ、今後の同盟関係について協議した。

イゼトベゴビッチSDA党首及びチョービッチHDZ・BiH党首にとっては、7月31日に行われたイゼトベゴビッチSDA党首とドディック独立社会民主主義者連合(SNSD)党首との会談に対してチョービッチHDZ・BiH党首が強く反発してから初めての会合となった。

## イ スルプスカ共和国(RS)

●RS憲法裁判所「民族の死活的利益(VNI)評議会が、VNIに関する申立て2件を共に棄却(11日)

RS憲法裁判所は、「RSの日」に関する住民投票実施に関するRS国民議会(RSNA)決議及び「13年のRSにおける人口、家計及びアパートに関する国勢調査結果の公表プロセスに関するRS法」に対するRS民族評議会ボシュニャク議員団のVNI侵害の申立てを、共に退けた。

RS憲法裁判所VNI評議会は、両件ともに、特定の民族のVNIは侵害されていないとの結論を述べた。

この決定を受け、12日、RS官報に「RSの日」に関する住民投票実施に関するRSNA決議が掲載された。

## ウ ブルチュコ特別区

●ブルチュコ特別区監理官が同特別区における「RSの日」に関する住民投票の実施を承認せず(19日)

バートン・ブルチュコ特別区監理官は、ドミッチ・ブルチュコ特別区長からの9月25日の「R

Sの日」に関する住民投票について見解を問う書簡に対して、国内法及び国際法、特に一般和平枠組合意に従い、同住民投票は違憲なものであり、承認しない旨を回答した。

同特別区内における住民投票の実施には、同特別区監理官の書面による承認が必要。

## 2. 外政

### (1) 要人往来、国際会議等

●ブチッチ・セルビア首相及びダチッチ・セルビア外相がヤセノバツ強制収容所における虐殺開始75周年記念式典(於ドニャ・グラディナ)に参加(19日)

式典には、ブチッチ・セルビア首相及びダチッチ・セルビア外相に加え、BHからはドディックRS大統領、イバニッチBH大統領評議会メンバー及びツビヤノビッチRS首相らが出席した。

ブチッチ・セルビア首相は、RSにおける住民投票について取りやめるようドディックRS大統領を説得するのかを記者に問われて、「BHの国内事項には干渉しない」と答えた。

第二次大戦中、ヤセノバツ強制収容所では、多数のセルビア系、ユダヤ系及びロマ系市民が殺害された。

## 3. 経済

### (1) 経済指標

●産業生産高

BH統計局の発表によると、16年7月の産業生産高は、16年6月と比較して、4.4%の減少。15年7月との比較では0.3%の上昇。

### ●雇用／失業者数

BH統計局の発表によると、16年6月のBH全体の雇用者数は728,121人。16年6月の失業者数は518,034人で失業率は41.6%(前月比0.1%減)となった。

### ●平均給与

BH統計局の発表によると、16年6月のBHにおける平均給与は837KM(約428ユーロ)で、前年同時期との比較で名目0.4%増となった。

### ●消費者物価指数

BH統計局の発表によると、16年7月の消費者物価指数は平均で前年比1.0%の減少。

### ●貿易額

BH統計局の発表によると、16年1月から7月のBHの輸出額は52億8,700万KM(約27億320万ユーロ)、15年同時期と比較して1.8%増、輸入額は96億9,000万KM(約49億5,400万ユーロ)、15年同時期と比較して0.8%減)となった。

・輸出相手国上位5カ国(貿易額、16年1月から7月):①ドイツ(8億7,850万KM/約4億4,920万ユーロ)、②イタリア(6億7,410万KM/約3億4,470万ユーロ)、③クロアチア(5億6,960万KM/約2億9,120万ユーロ)、④オーストリア(4億2,570万KM/約2億1,770万ユーロ)、⑤セルビア(4億1,850万KM/約2億1,400万ユーロ) 参考:日本(84万7,000KM/約43万3,000ユーロ)

・輸入相手国上位5カ国(貿易額、16年1月から7月):①ドイツ(11億3,300万KM/約5

億7,930万ユーロ)、②イタリア(10億9,100万KM/約5億5,780万ユーロ)、③セルビア(10億1,700万KM/約5億2,000万ユーロ)、④クロアチア(8億7,810万KM/約4億4,900万ユーロ)、⑤中国(6億1,600万KM/約3億1,500万ユーロ) 参考:日本(5,172万KM/約2,644万ユーロ)

\* 上記数値はいずれも原産国及び仕向国による算出。

### ●観光客数

BH統計局の発表によると、16年6月、BHにはのべ104,555人(うち日本からは1,123人)の観光客が訪れた。16年上半期では、のべ505,991人(うち日本からは3,662人)の観光客が訪れ、前年の同時期と比較して8.0%増加した。

## (2)経済政策、公的事業

### ●BH経済計画庁が17年の外国投資の増加を予測(15日)

BH経済計画庁は、17年の外国直接投資が、本年のGDP比2.4%の予測から上昇して約2.6%に達するとの予測を示した。

同庁によると、環境がより整えば、10億KM以上相当のウグリエビク(Ugljevik)第3火力発電所や、ウログ(Ulog)及びムルソボ(Mrsovo)水力発電所の建設計画の実施や、高速道路建設に対する外国投資が得られると伝えた。

### ●BH投資促進庁(FIPA)がBHへの外国投資上位国を発表(17日)

同庁によると、94年から15年までの間で、BHに対して最も投資を行ったのはオーストリア(12億ユーロ)であり、これにセルビア、クロアチア、ロシアが続いた。これらの国以外の重

要な投資国として、スロベニア、ドイツ、オランダ、スイス、英国及びトルコが挙げられた。

同庁は、15年の外国投資が4億7,700万KM(約2億4,400万ユーロ)となり、14年と比較して3億300万KM(約1億5,500万ユーロ)の減少となったことを伝えた。

●BH連邦政府が「Aluminij」社の株式売却を計画(23日)

ノバリッチBH連邦首相は、「Radio Free Europe」に語る中で、「『Aluminij』社のような、赤字企業を如何に扱うか考えている。世界銀行の意見を受けて、恐らく同社は民営化されるだろう」と述べた。BH連邦政府は、「Aluminij」社の44%の株式を保有している。近年、同社は、電気料金値上げやアルミ価格の悪化により、損失を計上している(14年で2,500万ユーロの純損失)。

●BH閣僚評議会がベルコビチ(Berkovići)における「Hrgud」風力発電所の事業及び融資協定を承認(30日)

同協定は、6,000万ユーロ相当で、「KfW」社、「Frankfurt am Main」社、BH(財務省)、RS(財務省)及び「Elektroprivreda RS」社の間で締結される。

同風力発電所は、16基の風力タービンにより、48メガワットの発電量を有する。

(3)支援、援助

●世界銀行役員会がBH連邦における道路近代化事業への融資を承認(2日)

同事業は、欧州投資銀行及び世界銀行の共同融資により、5,800万ユーロが融資される。同事業は、BHのEU加盟プロセスが進展

する中、連結性と主要な経済インフラ強化に焦点をあてて実施される。

●EUによる将来的な対BH支援への言及(9日)

BH「ネザビスネ・ノビネ(Nezavisne Novine)」紙は、在BH・EU代表部が、今後3年から4年で、EUはBHに対して20億ユーロ以上の資金を確保する計画があり、うち約8億5,000万ユーロは財政支援に、約13億ユーロはインフラへの投資に利用されると発言したことを掲載した。

(了)